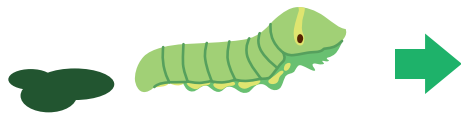


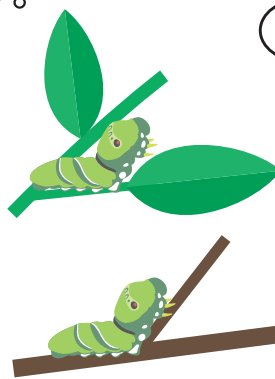
アゲハチョウのサナギの色は どう決まる

動くことのできないサナギは、緑から茶色まで、まわりに近い色になることでかくれます。幼虫はどのようにして、サナギの色を決めるのでしょうか。

0時間



サナギになるときが近づくと、幼虫は葉を食べのをやめ、水っぽいフンをして体からいらぬものを出します。

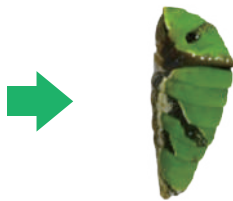


?

緑色の葉の上を歩く幼虫と茶色の木や壁を歩く幼虫は、それぞれ何色のサナギになるのでしょうか？

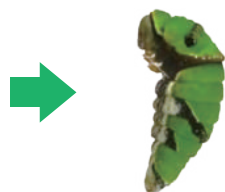
移動して、サナギになる場所を探します。

7時間



移動を開始して、約7時間後、サナギになる場所を決め、糸を出して体を固定します。

9時間



2時間後、足を離して前蛹になります。

14時間

前蛹の中にサナギができてきます。

24時間



約1日で、幼虫の皮を脱いで、サナギになります。

2日後



まわりの色と似た色になりました。色を見て決めるのでしょうか？

!

色ではなく、ツルツルしたところを通ると緑色、ザラザラしたところを通ると茶色のサナギになるのです。

水槽やプラスチックカップの中では緑色に、ろ紙やサンドペーパーの上に乗せると茶色のサナギになることが、実験からわかりました。